

## 平成28年第1回定例教育委員会会議

- 1 日 時 平成28年1月15日（金曜日）  
午後2時00分～午後3時37分
- 2 場 所 中央図書館 2階 集会室
- 3 出席委員 委員長 小野寺 巧  
委員 簗輪 菊雄  
委員 齊藤 久也  
委員 大久保 春美  
教育長 森元 州
- 4 欠席委員 なし
- 5 署名委員 委員 簗輪 菊雄
- 6 説明職員 教育部長 山岸仁史 水谷公民館長 富塚一資  
教育部長 山口武士 水谷東公民館長 本間直子  
理事 友光範之 水子貝塚資料館長兼 加藤秀之  
副部長兼 木村久志 難波田城資料館長事務取扱  
生涯学習課長事務取扱 学校給食センター所長 鳥海謙一  
教育政策課長 林 みどり 教育相談室長事務代理 藤谷健二  
学校教育課長 齊藤 宏  
鶴瀬公民館長 佐藤博信  
兼南畑公民館長
- 7 傍聴者 0人

### 8 議題及び議事の概要

#### 日程第一 報告事項

- (1) 平成27年度の教育行政について
- (2) 富士見市特別支援教育就学奨励費支給要綱の制定について
- (3) 富士見市就学援助費支給要綱の改正について
- (4) 平成28年度全国学力・学習状況調査について

- (5) 平成28年度埼玉県学力・学習状況等調査について
- (6) 女子栄養大学との食育連携事業について

### **その他**

- (1) 平成28年富士見市成人式典について
- (2) 第46回縄文マラソンについて
- (3) 富士見市民大学公開講演会について
- (4) 平成27年度富士見市人権尊重教育講演会「障がいのある人と共に生きる」  
について

## 会議の進行状況

教育委員長 開会宣言（午後2時00分）  
事務局 前回の会議録朗読  
教育委員長 署名委員に簗輪菊雄委員を選任します。

## 日程第一 報告事項

### （1）平成27年度の教育行政について

#### 【説明】

教育政策課長 資料に基づき説明。

各課所室館長 資料に基づき説明。

#### 【質疑】

教育委員 「富士見市いじめのない学校づくり委員会」の設置について、どのような方が委員会のメンバーになるのか、以前に説明いただいていたでしょうか。

学校教育課長 条例制定の際にご説明しました。

教育委員 水谷中学校区での小中一貫型教育の研究において、メンバーの方は、どこか視察に行かれたのでしょうか。

学校教育課長 まだ視察はしておりません。

教育委員 子どもフェスティバルの「遊びを通して異世代と交流を図る」とは、具体的にどのようなことをしているのでしょうか。

鶴瀬公民館長

兼南畑公民館長 むかし遊びを体験できるコーナー等を設けています。

教育委員 郷土富士見検定は、参加者が減少傾向にあるとお聞きしています。1度受験したら終わりというのではなく、再度受験して満点を目指してもらおう制度をつくる等、継続的に学習する機会をつくっていただきたいと思っています。

教育委員 公民館と交流センターとの連携についてお聞きします。

鶴瀬公民館長

兼南畑公民館長 公民館（全4館）と交流センター（全2館）とで、定例的に調整会議を開催し、情報交換等を行っています。現在は、施設の予約システムを中心に議論しています。

教育委員 資料館の大型誘導看板の設置についてお聞きします。

水子貝塚資料館長兼

難波田城資料館長事務取扱 現在、工事中です。工期は1月31日までを予定していますが、延長す

る可能性もあります。

教育委員 難波田城資料館の大学との連携について、具体的な内容をお聞きします。

水子貝塚資料館長兼

難波田城資料館長事務取扱 尚美学園大学のゼミと協働で実施しています。まず、インターンシップのような形で、学生に資料館を見学するなどして勉強してもらいます。実際には、学芸員と子どもたちの正月遊び・すごろくを見てもらいました。その後、学生に事業を企画・運営してもらいましたが、今回は竹で作った水鉄砲等で子どもたちとふれあう機会をつくりました。

教育委員 難波田城資料館開館15周年作品展の来場者数についてお聞きします。

水子貝塚資料館長兼

難波田城資料館長事務取扱 1月11日まで開催していたため、まだ集計ができていません。後日お知らせします。

教育委員 ラジオ体操の指導者は、何人くらいいるのでしょうか。

生涯学習課長 本日は細かい資料がありませんので、後日、回答します。指導者の育成と併せて、指導者の活躍の場をつくることも進めています。

教育委員 反省をふまえての意見ですが、教育委員の学校訪問について、年1回では学校のことを把握することはできません。回数を増やしたいと思うのですが、学校が教育委員を迎えるような形では、お互いに気を遣いますので、日常的に立ち寄れるような形をとれば、普段の学校が見られるのでよいと思います。また、学校以外の施設にも同じように伺いたいと思います。

「開かれた教育委員会」について、教育委員会会議は公開していますが、傍聴者はほとんどいません。呼びかけをするなどして、傍聴者が増えるような工夫ができればと思います。

これから、新教育委員会制度に基づく体制に向けて準備が始まると思います。教育委員会の存在意義を明確にするためにも、チェック機能をしっかり果たせるように、住民意思の反映も意識して尽力したいと思います。

図書館の掲示物等の更新が遅いことが気になりました。

教育委員 公民館の事業のお話からは、活動する市民の意識がさらに高まる姿がイメージできます。その一方で、スポーツや健康づくりの事業では、市民が活発に活動する姿がイメージできません。また、学校給食センターの大学との食育連携事業は、学校給食にとどまらず、市民の食育につながるような連携を期待しています。市民全体の意識の向上に資するような事業を期待します。

教育委員 JAでは、富士見市で生産するコメを「彩のかがやき」に変えたと思いますが、学校給食での使用状況についてお聞きします。

学校給食センター所長 平成27年の新米から使用しています。

教育委員 味など、評判はいかがですか。

学校給食センター所長 私たち給食センターの職員も試食しましたが、粒が大きく、甘味のある、もちもちとしたお米です。学校からも、先生を通じて、同様の感想が児童・生徒から寄せられています。混ぜご飯等の調理にも問題なく対応しています。

教育委員 現在中学生で、小学校6年生のころから継続して不登校である生徒の人数は把握しているようですが、中学校に上がってから新たに不登校になった生徒は把握していますか。

教育相談室長 把握しています。

教育委員 中学校に上がってから新たに不登校になった生徒について、「小中連携シート」と同様のシートを作成して、次年度の担任に引き継ぐことはしていないのでしょうか。

教育相談室長 中学校に上がってから不登校になった生徒については、作成していません。

教育委員 小学校時代に不登校だった子について、小中連携シートを作成して中学校に引き継ぐことで効果が出ているとお聞きしています。同様に、中学校に上がってから新たに不登校になった生徒の情報を校内で次年度に引き継ぐことも、効果があるのではないかと思います。シートのこのような活用も是非検討してください。

## **(2) 富士見市特別支援教育就学奨励費支給要綱の制定について**

### **(3) 富士見市就学援助費支給要綱の改正について**

#### **【説明】**

学校教育課長 報告事項(2)及び(3)について、資料に基づき説明。

#### **【質疑】**

教育委員 要綱の全文はいただけるのでしょうか。

学校教育課長 後日、お渡しします。

## **(4) 平成28年度全国学力・学習状況調査について**

### **(5) 平成28年度埼玉県学力・学習状況等調査について**

#### **【説明】**

学校教育課長 報告事項(4)及び(5)について、資料に基づき説明。

**【質疑】**

- 教育委員 全国的な学力調査の、平成28年度に実施する経年変化分析調査について、「原則非公表」とありますが、公表の可能性はあるのでしょうか。また、平成29年度は、本体調査の他に別途の調査の実施を検討していると思いますが、どのような調査なのでしょうか。
- 学校教育課長 国及び県から詳しい情報は来ていませんので、把握しておりません。
- 教育委員 県調査の実施要領の、3調査事項・(2)学校及び市町村教育委員会に対する調査について、調査の対象となった際には、質問と回答を、教育委員会会議で報告していただきたいと思います。
- 教育委員 県調査の実施要領の5実施体制に、「県教育委員会は市町村教育委員会に対して調査への参加意向を確認する」とありますが、参加しない教育委員会があることを想定しているのでしょうか。
- 学校教育課長 委員ご指摘のとおりだと思います。
- 教育委員 県調査の実施要領の7調査結果の提供・(1)提供事項・イ個人票は、県が採点・分析したものが、直接、個人や家庭にとどくのでしょうか。また、内容としては、コメントだけになるのでしょうか、それとも、点数も記載されるのでしょうか。
- 学校教育課長 県から詳しい情報は来ていませんので、把握しておりません。
- 教育委員 県から直接、個人や家庭に届く方式だとすると、問題があると思います。日々、子どもと接している先生のほうが、その子をわかっていると思いますが、県からの評価やアドバイスを気にしてしまい、自信を持って指導できなくなるおそれがあると思います。
- 個人票は、まず学校に届いて、先生たちでさらに分析をするほうがよいと思います。
- このことについて、現場の先生の声を聞いて、対応していただきたいと思います。

**(6) 女子栄養大学との食育連携事業について**

**【説明】**

学校給食センター所長 報告事項(2)及び(3)について、資料に基づき説明。

**【質疑】**

なし

## その他

### (1) 平成28年富士見市成人式典について

#### 【説明】

生涯学習課長 資料に基づき説明。

#### 【質疑】

なし

### (2) 第46回縄文マラソンについて

#### 【説明】

生涯学習課長 資料に基づき説明。

#### 【質疑】

教育委員 教育委員会が後援している事業ですので、主催者である市体育協会から、事業計画や実施要項の提出があると思いますので、内容の把握をお願いします。

生涯学習課長 内容の把握に努めています。また、周知不足が指摘されていますので、広報活動を改善したいと考えています。

教育委員長 今後も、本事業について、教育委員会での報告をお願いします。

教育委員 先ほどの指摘は、後援をする前に、要項等の資料を教育委員会会議で確認したほうがよいということではないでしょうか。

教育委員 後援の承認を教育委員会会議の議題としたほうがよいということではありません。

幅広く、より多くの人に参加していただけるように、主催者に対して助言等をしていただきたいと考えています。要項等により、多くの方を参加対象者としているか、妥当な参加費か、周知の方法は適切か等を確認してください。

### (3) 富士見市民大学公開講演会について

#### 【説明】

鶴瀬公民館長

兼南畑公民館長 資料に基づき説明

#### 【質疑】

なし

**(4) 平成27年度富士見市人権尊重教育講演会「障がいのある人と共に生きる」  
について**

**【説明】**

生涯学習課長 資料に基づき説明。

**【質疑】**

教育委員 この講演会は、市手話言語条例の制定を記念して開催するものでしょうか。

生涯学習課長 この講演会は、市人権教育推進協議会とともに毎年開催しているものです。

教育委員 4人の講師の講演という形式でしょうか。

生涯学習課長 委員ご指摘のとおり、講師がそれぞれ20分程度、講演します。

教育委員長 閉会宣言（午後3時37分）